



KURUME UNIVERSITY SINCE 1928

学校法人久留米大学  
創立100周年記念事業  
募金趣意書



志は時を越えて。 100th Anniversary



久留米大学  
KURUME UNIVERSITY

久留米大学は2028年に創立100周年を迎えます。

# 創立100周年記念事業募金趣意書

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご厚誼ご高配を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

久留米大学は昭和3年(1928年)に九州医学専門学校として設立し、先達のご尽力と地域の皆様に支えられながら発展し、令和10年(2028年)をもって創立100周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様をはじめ関係各位のご支援とご協力があったのことに深く感謝申し上げます。

本学の建学の精神である「国手の矜持(ほこり)は常に仁なり」を胸に基本理念である「真理と正義を探求し、人間愛と人間尊重を希求して、高い理想をもった人間性豊かな実践的人材の育成を目指すとともに、地域文化に光を与え、その輝きを世界に伝え、人類の平和に貢献することを使命とする。」を具現化すべく、本学は教育・研究・診療及び地域貢献を柱に必要な組織、施設設備等を整備し、その使命が十分に発揮できるように努めてまいりました。おかげさまで、現在では6学部14学科、4つの大学院研究科、18の研究所・センターのほか、附設中学校・高等学校、臨床検査専門学校及び2つの附属病院を擁する名実ともに西日本有数の総合大学として今日に至っております。

## 「志は時を越えて。」

先達の輝かしい業績を継承しながら、今後も地域とともに発展する大学を目指していくために、本学は大きな節目となる創立100周年を機に、次の100年に向けて以下の記念事業を行います。

- ◆ 医学部教育棟(仮称)新築プロジェクト(医学図書館機能を集約)
- ◆ 御井学舎施設設備整備事業
- ◆ 大学本館の耐震化及び整備(九州医専復元プロジェクト)、外構、周辺緑化
- ◆ 附設中学校施設設備整備事業
- ◆ 医療施設設備整備事業

これらの記念事業はいずれも今後の教育・研究環境の充実、高度で良質な医療の提供及び社会課題の解決や地域共生のために不可欠なものです。これらの事業を達成し、この100周年を新たなスタートとして、さらなる飛躍を実現するためには、是非とも御縁ある皆様のご理解とご助力が必要です。

昨今の厳しい経済情勢の中で誠に恐縮に存じますが、創立100周年記念事業を是非とも成功させ、久留米大学が地域と未来のかけ橋となり、さらなる発展に繋がられますよう、何卒この趣旨にご賛同をいただき、より一層のご支援を賜りたく衷心よりお願い申し上げます。

末尾になりましたが、皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げます。

謹白

令和7年4月吉日



理事長 永田 見生



学長 内村 直尚



附設中学校・高等学校  
校長 町田 健

## 未来を創る、久留米大学

久留米大学は4つの重要な社会的使命を掲げ、これから先未来に向けて、変化に強い、時代に順応できる大学、今後も求められる大学、地域を牽引していく久留米大学を目指し、我々が歴史を刻むという気概を持ち、更なる発展に向け前進してまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### 教育

世の中の多様性に適応し、変革と創造のできる実践的人材の育成

### 研究

先端的研究の世界への発信や、地域に根差した研究を通じた地域への貢献

### 社会貢献

地域から世界へ広がる連携強化による持続可能な社会への貢献

### 医療

高度な先進的医療と地域に根差した医療の実践



# 記念事業の内容

## 医学部教育棟(仮称)新築プロジェクト (医学図書館機能を集約)



現在の医学部教育1号館(上)

現在の医学図書館(右)

九州医学専門学校を起源とする医学部。100周年という節目にふさわしい建物として、医学図書館機能を取り込んだ新たな学び舎(教育棟)を建設し、医学の発展に寄与する医療従事者を育てていきます。

## 御井学舎施設設備整備



御井キャンパスにおいては、「御井図書館整備プロジェクト」を中心に、キャンパスの施設設備の整備を行います。

## 医療施設設備整備



医療施設設備整備においては、病院としての使命を果たすため、医療機器等の整備及び環境整備等を行います。

## 大学本館の耐震化及び整備 (九州医専復元プロジェクト)、外構、周辺緑化



「九州医専復元プロジェクト」として、本学のシンボル、ランドマークとして整備を行います。100周年記念の特徴・特色を活かした計画とし、創立当時の「階段教室」を復元する等、原点回帰を盛り込みます。また、環境整備として外構及び周辺緑化に取り組みます。

## 附設高中校施設設備整備



附設高等学校創立75周年・中学校創立55周年記念事業に引き続き、キャンパスの施設設備の整備を行います。

- ◆ 総事業経費(概算) 100億円
- ◆ 自己資金 88億円
- ◆ 募金目標額 12億円
- ◆ 事業期間(予定)  
令和7年度～令和12年度

※写真はイメージです。実際の建物や設備とは異なります。

# 未来への想い 久留米大学への想い ～100周年に向けて～



「ご挨拶」特設HP



医学部同窓会  
横倉 義武

共に学び、成長した母校・久留米大学が2028年に創立100周年を迎えます。1928年の九州医学専門学校として創立以来、地域社会とともに歩み、多くの卒業生を社会に送り出し、地域社会さらには国際社会における様々な分野で貢献を続けている事は私たち同窓生にとっても誇りであり、これと併せて、過去から現在に至るまでの学生、教職員、そして何よりも卒業生の皆様方の絶え間ない支援と愛情の賜物であると深く感謝しております。

久留米大学が次世代へ引き継がれる揺るぎない教育・研究の場として、今後も輝き続けるよう支援したいと考えております。皆様の温かな支援が、未来の久留米大学をさらに輝かせることと信じております。



商経同窓会  
田中 正勝

私たち商経同窓会は商学部が1950年に開設されて74年あまり、経済学部が商学部から独立して30年余り経ち卒業生も優に30,000人を超え、各業界に優秀な人材を輩出しています。本学は筑後唯一の地域NO.1の私立総合大学として設立当初から一貫して培われてきた建学の精神が現在も、これからも脈々と受け継がれています。少子高齢化、知識基盤社会の到来、グローバルの進展など本学を取り巻く環境も急速に変化する中で私たち同窓生だけでなく在校生及び御父兄の皆様の「新時代」を拓くため私たちは誠意鋭意取り込んでいく所存です。何卒この度の募金委員会活動にご理解ご賛同いただき、より一層のご支援を賜りたく衷心よりお願い申し上げます。



附設高等学校同窓会  
吉田 清隆

学校法人久留米大学の創立100周年、おめでとうございます。附設高校は1950年に、久留米医科大学学長兼理事長であった小野寺直助博士が、大学教授による授業で高いレベルの教育を行うことの願望で誕生しました。以来、産官学・医・政界と広い分野でグローバルに活躍する同窓生が年々増えてきました。

附設高校は2025年に創立75周年を迎えますが、こうした結果を生んできたのは、学校法人が附設中高生徒にハイレベル、ハイクオリティな教育環境を提供し続けていただいたおかげです。附設高校同窓会は、高校卒業後に大学生、社会人となり、世界中で活躍する同窓生の姿を楽しみに、力強く支援して参ります。



医学部看護学科同窓会  
兒玉 尚子

久留米大学創立100周年、誠にありがとうございます。心よりお祝いを申し上げます。久留米大学における看護教育は1928(昭和3)年、九州医学専門学校と附属病院の設立と同時に始まっています。現在の「久留米大学医学部看護学科」に至るまで、「看護婦養成所」「高等看護学校」「看護専門学校」等名称の変遷はありますが、同窓会は同じ看護を志す者同士の思いを縦に繋ぐことで、「久留米大学医学部看護学科同窓会」として今日に至っています。看護学科同窓会は、会員約5000名の規模となりました。同窓会の目的は会員相互の親睦・連携および福利厚生を図る、久留米大学医学部看護学科および久留米大学の発展に寄与することです。今後も同窓生として看護学科の学生、卒業生はじめ久留米大学の皆様に支援致します。同窓生の皆様も趣意にご賛同いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



臨床検査専門学校同窓会  
橋本 好司

同窓生の皆様、日頃は、同窓会活動にご理解とご協力を頂いておりますことを深く感謝しております。久留米大学医学部附属臨床検査専門学校は、1968年に創立され、2023年には55周年を迎えました。臨床検査技師には、さらなる高度な医学知識と検査技術が求められていることから、2024年4月、新たに医学部内へ「医療検査学科」として開設されました。これもひとえに、大学理事長はじめ大学関係者のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、久留米大学は、2028年(令和10年)4月、創立100周年を迎えるにあたり記念事業を実施する運びとなりました。久留米と歩む総合大学として「さらなる発展」を新たに決意する貴重な事業です。事業遂行の資金を同窓生皆様からの寄付金で賄うべくお願いできないかと考えております。何卒趣意にご賛同頂き、暖かいご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



法学部同窓会  
平 誠一

久留米大学が100周年を迎えるにあたり、法学部同窓会を代表しまして、心よりお祝いとお喜びを申し上げます。私自身、法学部の9期生として入学しました。学生時代には総務委員会に所属し、また、あのか祭の運営にも携わりました。その後、同大の大学院である比較文化研究科を経て、本務校である日本経済大学で教鞭をとる傍ら、今日まで非常勤として教壇に立つなどし、入学以来、お世話になっております。今日、久留米大学を取り巻く環境が大きく変化しています。同窓生のみならずにおかれましては、100周年事業の趣旨にご賛同いただきまして、寄付へのご協力を賜ることができましたら幸いです。心よりお願い申し上げます。



文学部同窓会  
吉良 強志

久留米大学が、2028年(令和10年)4月に、創立100周年を迎えるにあたり、心からお祝い申し上げます。文学部同窓会としても、この記念すべき瞬間に立ち会えることを光栄に思います。文学部同窓会は、1996年に発足し、2026年には設立30周年を迎えます。発足当初より、役員一同、同窓生の皆様にとって、親しみやすい同窓会、参加しやすい同窓会を第一に考え活動してまいりました。今後も、同窓生の皆様に寄り添う同窓会でありたいと思います。久留米大学の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

同窓生の皆様、何卒、趣意にご賛同いただき、温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。



人間健康学部同窓会  
北風 智美

この度は久留米大学創立100周年、誠にありがとうございます。100年という長い歴史の中で、人間健康学部は2017年に新設されました。私自身、一期生として過ごした4年間は多くのことを学ばせていただき、かけがえのない思い出となりました。今回この大きな節目を迎えるにあたり、本事業を通して、未来を担う学生や研究者の方々の教育・研究などの充実と久留米大学の更なる発展に繋がればと思っております。

何卒、趣意にご賛同いただき、皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

志は時を越えて。



100th Anniversary

# 久留米大学の歩み

1928年に九州医学専門学校として設立され、地域とともに歩み続けた久留米大学。  
この緑豊かな環境からこれまで数多くの先輩たちが羽ばたいていきました。  
2028年4月に創立100周年を迎え、さらなる発展を目指し、  
地域と未来のかけ橋として若者たちの夢とともに歩み続けていきます。

[2月]

久留米大学を設置し、商学部を開設

[3月]

商学部校内に久留米大学附設高等学校を設置



商学部開設時及び附設高校設置時の正門



現在の附設高校・中学校正門

[4月]

大学院比較文化研究科を開設

[11月]

地下2階、地上3階建ての御井図書館が落成し、御井キャンパスのイメージを一新。



御井図書館



[4月]

商学部経済学科を経済学部経済学科に改組転換  
医学部に看護学科を増設

[7月]

医学部附属医療センターを開院。旧国立久留米病院から経営委譲され前病院が担ってきた地域医療を引き継ぐとともに、さらなる地域医療の充実と患者中心の医療体制の確立を目指した。また、1998年にはリハビリテーションセンターを開設し、良質な医療を提供。



医療センター

屋上ヘリポートを備えた新病棟が完成



[4月]

人間健康学部を開設

[11月]

世界医師会会長に就任

医学部第14回卒業生で日本医師会会長の横倉義武氏(2012年就任)が、第68代世界医師会会長に就任

登録有形文化財(建造物)  
久留米大学本館  
登録日:2021.02.04



1928

1949

1950

1952

[2月]  
医学部を開設

1956

[3月]  
大学院を設置し、  
医学研究科を開設

1958

[3月]  
医学部附属  
高等看護  
学校を設置  
(1994年4月～  
現在に至る  
医学部看護  
学科の前身)

1966

1967

1968

[2月]  
医学部附属  
衛生検査技師  
学校を設置  
(1976年6月～  
現在に至る  
臨床検査専門  
学校の前身)

1969

[4月]  
附設中学校を  
設置

1978

[4月]  
法学部を開設

1987

1989

1992

[4月]  
文学部を開設

1994

2001

[4月]  
大学院心理学  
研究科を開設

2005

[4月]  
大学院ビジネス  
研究科を開設

2009

2011

2016

2017

2021

2024

[4月]  
医学部に  
医療検査学科を増設

2028

100th



九州医学専門学校正門



創立時の大学本館



第1回入学式挙行

日本足袋株式会社の社長だった石橋徳次郎氏と専務取締役で弟の正二郎氏(㈱ブリヂストンの創業者)から広大な土地と3階建ての学校本館(現:大学本館)が寄贈され、本学の前身となる九州医学専門学校が設立されました。



創立時の大学本館

[2月]  
久留米大学の前身となる九州医学専門学校を設立

[4月]  
附属病院を開院  
節原尋常小学校において開校式及び第1回入学式

[5月]

久留米医科大学に昭和天皇のご巡幸があり、当時細菌学実習室であった展覧場にて小野寺学長が日本住血吸虫についてご進講。



[11月]

秩父宮妃殿下が本学をご訪問。本学教授が「心臓の話」日本住血吸虫をご進講。翌日には商学部体育館で開催された秩父宮杯西日本学生バドミントン大会にご臨席。

[7月]

ブリヂストン創業者で、当時理事長の職にあった石橋正二郎氏の寄贈により、学生の学習の場として、医学に関する教育や研究の拠点として医学図書館を整備。



医学図書館

[7月]

創立50周年に伴い、大学本館玄関前の石橋正二郎銅像と対をなす場所にタイムカプセルを埋没。100周年記念事業でこのタイムカプセルを開封予定。



御井キャンパスに創立80周年記念事業の一環として、さらなる教育の充実を図るために新情報教育センターと心理学教育研究部門を含めた講義・研究棟「1000号館」が完成。情報教育センターには、約1,000台のパソコンを配置し、学生が自由に活用できる体制を備え、グループ学習に対応する多目的教室なども完備。



1000号館

御井キャンパスに創立90周年記念事業の一環として、ラーニングコモンズ、ラウンジなどを備えた「御井本館」が完成し、新たな学びの環境を整備。



2Fの「ラーニングコモンズ」

# 創立100周年記念事業募金 要項

- ◆ 募金目標額 12億円
- ◆ 募金額 個人…1口1万円  
会社等法人…1口10万円
- ◆ 募集期間 令和7年4月1日から令和11年3月31日まで

※1口未満のご寄付についても、  
ありがたくお受けいたします。  
また、できるだけ継続的な  
ご協力をお願いいたします。

## ご寄付の手続き方法

### (1) 申込及び振込(払込)方法

①個人の方の場合(以下のいずれかの方法をお選びください)	
金融機関からの振込	同封の振込(払込)用紙は、寄付申込書(個人用)を兼ねています。所定の事項をご記入の上、銀行または郵便局にてお振込みください。
インターネットによる申込	クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easyから決済方法を選択できます。詳しくはホームページをご覧ください。  申込みはこちら <a href="https://100th.kurume-u.ac.jp/donation/#online">https://100th.kurume-u.ac.jp/donation/#online</a>
②会社等法人の方の場合	
振込(払込)用紙は個人の方と共通です。	
・「受配者指定寄付金制度」をご利用の場合、寄付申込書(様式1-1)をご記入の上、メールまたは郵送にて募金事務局へお送りください。	
・「特定公益増進法人に対する寄付金」としてのご寄付の手続き方法は個人の方の場合と同じです。	

※会社等法人の皆様につきましてはインターネットによるお申込みはご利用いただけませんのでご了承ください。

### (2) 指定金融機関

金融機関	本・支店名	口座番号
福岡銀行	久留米営業部	普通預金 1444728
西日本シティ銀行	久留米営業部	普通預金 3297674
筑邦銀行	本店営業部	普通預金 3224080
みずほ銀行	久留米支店	普通預金 3023672
ゆうちょ銀行	郵便振替口座	01770-8-94048

- ※指定金融機関の本支店窓口から同封の振込(払込)用紙をご使用の振込に限り、振込手数料は無料です。
- ※ゆうちょ銀行の窓口またはATMで同封の払込取扱票をご使用の場合、郵便振替の手数料は本学が負担いたします。
- ※ネットバンキングなど所定のお申込み手続きがないお振込みの場合は、ご住所等の確認ができず、領収証の発行ができません。領収書をご希望の場合は、寄付申込書を送付いたしますので、募金事務局までご連絡ください。
- ※直接本学へ寄付金をお持ちいただく場合は、募金事務局にて承ります。

## ご厚意へ感謝の気持ちをこめて

### ●寄付者情報の公表

ご寄付を賜りました方全員を対象に、創立100周年記念事業募金芳名録を作成いたします。また、大学広報誌及び大学ホームページにて寄付者情報を公表させていただきます。

### ●寄付者銘板及び 記念碑の設置

募金期間内に、個人として合計10万円以上、会社等法人、団体として合計100万円以上のご寄付を賜った方を対象に、ご芳名を刻んだ「銘板」を設置し、感謝を込めて末永く顕彰させていただきます。また、「特別顕彰」といたしまして、個人として合計100万円以上、会社等法人、団体として合計500万円以上のご寄付を賜った方を対象に、ご芳名を刻んだ「記念碑」を設置し、感謝の気持ちを込めて末永く顕彰させていただきます。

※芳名録、広報誌、銘板、記念碑等への掲載につきましては、ご了承いただいた方のみとさせていただきます。

### ●記念式典へのご招待 及び記念品の贈呈

個人として合計10万円以上、会社等法人、団体として合計100万円以上のご寄付を賜った方を対象に、創立100周年記念式典へご招待し、記念品を贈呈いたします。

### ●感謝状の贈呈

高額のご寄付を賜りました方へ感謝状を贈呈いたします。  
(個人として合計100万円以上、会社等法人として合計500万円以上)

### ●特別表彰

1000万円以上のご寄付を賜りました個人の方を対象に「特別表彰」を行います。創立100周年記念式典において感謝状の贈呈式を行い、本学の名誉称号と記念品をお贈りし顕彰いたします。

# 税制上の優遇措置について

\*特設サイトはこちら▶

<https://100th.kurume-u.ac.jp/donation/#online>



## 個人の方

### ◆所得税

- 本学は、文部科学省から「特定公益増進法人の証明書」の交付を受けており、ご寄付いただきました金額は個人の所得税から控除され、税制上の優遇措置を受けることができます。
- 「所得控除」と「税額控除」のどちらか一方の制度をご選択できます。募金事務局から送付する書類を確定申告の際にご提出いただき、所得税の控除を受けてください。

#### 所得控除

年間の寄付金額※ - 2千円を  
課税所得金額から控除

- ※寄付金額は年間所得額等の40%が限度
- 確定申告書類:「特定公益増進法人の証明書(写)」  
「領収証」

#### 税額控除

(年間の寄付金額※ - 2千円) × 40% を  
所得税額から控除

- 所得税額の25%が限度
- ※寄付金額は年間総所得額等の40%が限度
- 確定申告書類:「税額控除に係る証明書(写)」  
「領収証」

### ◆個人住民税

- 本学へのご寄付は所得税の寄付金控除の対象であるため、住所地の各都道府県・各市町村の条例により指定された場合、個人住民税が優遇措置の対象となります。
- 上記所得税の確定申告を提出された場合は、個人住民税の申告は不要です。

### ◆注意事項

- 受験生、新入生またはその保護者が入学願書受付の開始日から入学が予定される年の年末までの期間内に納入した寄付金につきましては、税法上の「学校の入学に関する寄付金」とみなされ、寄付金控除の対象とならない場合があります。
- インターネットによるご寄付の場合、寄付金の受領は収納機関から本学へ入金された日となり、お申込みされた日から2~3ヵ月を要することがあります。11月から12月までにお申込みいただいたご寄付にかかる寄付金控除は、お申込みを受けた年の翌年の控除となる場合がありますので、予めご了承ください。

## 会社等法人の方

### ◆法人税

- 特定公益増進法人に対する寄付金は、募金事務局から「特定公益増進法人の証明書(写)」と領収証を送付いたします。次の(1)もしくは(2)のいずれか少ない金額が損金に算入されます。
  - (1)特定公益増進法人(久留米大学)に対する寄付金の合計
  - (2)特別損金算入限度額(資本金の額×(当期の月数/12)×0.375%+所得の金額×6.25%)×1/2
- 日本私立学校振興・共済事業団(以下、私学事業団)の「受配者指定寄付金制度」を利用されますと、寄付金の全額をその当該事業年度の損金に算入することができます。詳しくは、募金特設サイトの税制上の優遇措置をご覧ください。

※お預りした寄付金は募金事務局にて月ごとに取りまとめた上、私学事業団へ送金いたします。寄付金受領書の受領日は、私学事業団が受領した日となります。本学にお振り込みいただいた日とは異なりますのでご注意ください。振込み予定日から決算日までの期間が約1ヶ月以下となる場合は、事前に募金事務局までご相談くださいますようお願いいたします。

## 寄付情報の取扱いについて

寄付に関する個人情報等は厳重に管理し、当該目的以外に使用することはありません。

*for the Next Generation*



皆さまのご支援を心よりお待ちしております



◆お問い合わせ先

久留米大学 募金事務局(総合企画部 総合企画課内)  
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地  
TEL 0942(31)7530(募金事務局直通) 内線(2168)  
E-mail [kikin@kurume-u.ac.jp](mailto:kikin@kurume-u.ac.jp)  
URL <https://100th.kurume-u.ac.jp>